

# 図書館のあり方の検討について

生涯学習部 生涯学習課・図書館

## 1. 背景①

本市では、次のことを目指す「柏市公共施設等総合管理計画」の「個別施設再編方針」及び「個別施設計画」の策定を進めています。

- ①施設機能の再編と総量の縮減
- ②計画的な保全による施設の長寿命化
- ③財産の活用と管理運営費の縮減

図書館の本館や分館も対象となっているため、この計画の前提となる、今後の図書館政策の検討が急務となっています。

## 1. 背景②

図書館は、「地域の知の拠点」として、市民の生涯学習活動を支えるとともに、地域が抱える様々な課題解決の支援や地域の実情に応じた情報サービスの提供など、幅広い観点から社会貢献・地域発展・人材育成のために寄与することが期待されています。

現在、全国各地の図書館では新しい取り組みが進められており、本市においても、図書館の可能性について議論を深め、柏市らしい図書館政策を検討すべき時期にきていると考えます。

このため、本年度、今後の図書館政策の方針となる「図書館のあり方」の策定を行うこととしました。

## 2. 内容

この「あり方」は、ハード整備の計画ではなく、図書館の基本理念など、今後の図書館政策の方針を、市民とともに検討します。

「あり方」には次の内容を盛り込む予定です。

- ・現状の整理
- ・基本理念
- ・必要な機能
- ・本館と分館の役割
- ・多様な組織・機関との連携
- ・蔵書構成，資料収集等の方針 等